



## 【今年も多数受賞！】 TOKYO DESIGN WEEK 2015 学校賞・学生賞

### 概要

10月24日から11月3日まで開催された TOKYO DESIGN WEEK 2015 の学校作品展において、本学芸術工学部及び芸術工学府等の学生による作品が、学生賞で2年連続グランプリを受賞し、その他にも入賞1件、入選3件、学校賞では入選を受賞する等、多数の賞を受賞しました。

グランプリ作品には、世界最大級のデザイン見本市であるミラノサローネへの出展権も与えられます。

### 概要

TOKYO DESIGN WEEK は、今年で30周年を迎えるクリエイティブの祭典として知られ、デザイン・アート・ミュージック・ファッション、4つのジャンルから、企業、ブランド、デザイナー、学校が発表するイベントです。第3回目を迎える総合クリエイティブ国際アワード「ASIA AWARDS 学校作品展」では、「インタラクティブな遊具」をテーマに会場内の屋外スペースと屋内テントにて出展学校50校（56チーム）の作品が展示され、デザイン・クリエイティブを競い合いました。

### 学校賞 入選

受賞タイトル：**増殖運動会**

コンセプト：ひとり、またひとり集まって、熱気がどんどん増してくる。さあ、今日は運動会。  
遊んでみんなが繋がって、増殖の可能性、無限大。

参加学生：芸術工学部環境設計学科、工業設計学科、画像設計学科、芸術情報設計学科、及び21世紀プログラム、並びに大学院芸術工学府芸術工学専攻環境・遺産デザインコース、デザインストラテジー専攻、学府研究生 総勢46名



## ■学生賞

### グランプリ

受賞タイトル：とーとーと？

コンセプト：対じぶんのインタラクティブ

鼻の中を空気になったつもりで、通ってみました。

学 生 名：工業設計学科 4年 西村愛望、中島弥姫

工業設計学科 3年 緒方胤浩、富森崇文

工業設計学科 2年 中村未来

※とーとーと？：博多弁で「通ってるの？」意



### 入 賞

受賞タイトル：tout

コンセプト：奏がうまれる森、周囲にも広がるインタラクティブ  
まゆに見立てた遊具をゆらすと、共鳴したまゆ達たちが和音を奏でます。

学 生 名：工業設計学科 4年 黒木泰地

工業設計学科 3年 島 実里、丸山史孝

工業設計学科 2年 中山 朋、若松佳代子

ザインストラテジー専攻修士課程 1年 澤原晃平



### 入 選

受賞タイトル：tomoke

コンセプト：今日出会った人とのインタラクティブ  
ともだちみっけ？

ともだちと 2人で力を合わせて、円盤を傾けビー玉を相手の陣地へ転がそう。

学 生 名：工業設計学科 4年 具志堅りっか、田中理佐子

学府研究生 Leslie Montes、王炎、呼延鹏

受賞タイトル：peep

コンセプト：時間差でつながるインタラクティブ

ロール紙をキャンバスにして描こう。前に描いた人の絵がときどき顔を覗かせる。  
描いた人はいないけど、絵と対話している君がいる。

学 生 名：工業設計学科 4年 河野圭紀、中村 心

工業設計学科 3年 田中和佳子、藤田萌花

工業設計学科 2年 吉永理紗、河野澄香

受賞タイトル：ぐるぐらうんど

コンセプト：遊びのスイッチを ON にする空間

ブースの外にいるみんなにも楽しさが伝わるインタラクティブ

遊具を守る屋根の役割だけでは終わらず、屋根も押して形の変化を楽しめる遊具としての役割ももつ。

学 生 名：工業設計学科 4 年 森田健太郎、齋藤美穂、岩本奈芳、中島弥姫、西村愛望、笠滉宏

環境設計学科 3 年 久保直哉

21 世紀プログラム 3 年 高井理恵子

芸術工学府環境・遺産デザインコース修士課程 2 年 朴泓ジュ



#### ■今後の展開

ASIA AWARDS グランプリ作品は、世界最大級のデザイン見本市であるミラノサローネ（TOKYO DESIGN WEEK in MILANO 2016）にて展示が予定されています。

#### 【お問い合わせ】

大学院芸術工学研究院 教授 森田昌嗣

電話：092-553-4533

FAX：092-553-4533

Mail：morita@design.kyushu-u.ac.jp